

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	百貨店（営業担当）	来客数の動き	・売上はさほど増加していないが、来客数は順調である。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・依然、平常時は弱含みだが、生鮮食材を中心にクリスマス関連の消費が順調であった。
		衣料品専門店（総務担当）	販売量の動き	・12月は気温が下がってきて、コートやジャケットなど重衣料の売上が増加した。11月の売上が12月にずれ込んだ形にはなるが、前年比では好調である。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・3か月前は、前年と比べて売上70%、来客数90%、客単価77%であったが、12月は売上110%、来客数108%、客単価102%と好調であった。来客数増加が寄与している。
		家電量販店（店員）	販売量の動き	・クリスマス、ボーナス商戦で多少販いを取り戻し、全体の販売量は増加傾向にある。
		タクシー運転手	単価の動き	・客によると、前年同様、忘年会はだいたい2回ということであった。12月の売上は年間を通じて一番良かった。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・12月の来店客数は、過去2年と比べてさほど変化がないものの、販売量はスマートフォンを中心に増加している。人気機種在庫不足から1月への持ち越しが生じている。
		競艇場（職員）	販売量の動き	・12月の売上は前月比28%増、3か月前比10%増と、好調に推移した。12月に本場開催と場外発売の双方でビッグレースがあり、購買意欲が高まったことによる。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・年末で来客数が多かった。
	設計事務所（職員）	販売量の動き	・3次補正予算の執行で公共事業の業務発注が増加しており、受注額の増加に繋がっている。	
変わらない		一般小売店〔酒〕（販売担当）	販売量の動き	・1年を振り返ると、一度も景気が上向いた感がない。消費者の価格に対する目は厳しく、街も寂れ、良い材料が見当たらない。
		百貨店（営業担当）	それ以外	・婦人、紳士衣料品、雑貨用品等は前年並みを確保したが、食品、宝飾、呉服、リビング、ラグジュアリーブランド商品群は前年を下回った。全体的には、来客数、売上高共に、前年を若干下回った。
		百貨店（販売促進担当）	単価の動き	・高単価のギフトをはじめ、月初は商品の動きが良かったが、中旬頃から勢いは衰えて苦戦した。クリスマスギフトでは、高額商品の動きが悪かった。
		スーパー（企画担当）	来客数の動き	・来客数は2年続けて前年割れとなり、落ち込み分を取り返せていない。競合店の開店などの影響により、小型店舗の集客状況は更に悪化している。
		スーパー（財務担当）	来客数の動き	・前年と同じような動きであり、大きな変化はない。
		スーパー（企画・営業担当）	販売量の動き	・比較的天候にも恵まれ、ほぼ見込み通りで推移している。しかし、イベントやセール時の客の反応の良さや平時とのギャップが大きくなっている。
		スーパー（人事）	販売量の動き	・ボーナス、クリスマスの大きな商戦で、前年割れが小さかったため乗り切れている。12月は、年末のウェイトが高く、残り数日が勝負である。
		コンビニ（店長）	お客様の様子	・景気が上向いているとは言えないものの、客に購買意欲が感じられる。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・正規販売価格では購入せず、セール待ちの客が多い。
		衣料品専門店（副店長）	販売量の動き	・プレセールが始まったにもかかわらず、購入点数は以前と変わらない。
		家電量販店（営業担当）	単価の動き	・年末でも、販売量は回復の兆しがみえない。テレビや冷蔵庫など、年末に需要がある商品価格が大きく値を下げている。しかもこれは商談時の値引き交渉によるもので、販売台数増加にさほど効果はなく、買い控え傾向に歯止めはかかっている。
		乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・エコカー減税延長とエコカー補助金の復活による反応は、12月はまだ現れていない。
		観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・3か月前から、東日本大震災の影響もほとんどみられず、前年並みに戻っている。しかし、客数が増えても販売量が伸びず、節約モードは依然続いているようだ。

	都市型ホテル (経営者)	単価の動き	・客単価は低い状態が続いているものの、客数は若干増加しており、消費も改善傾向にある。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・売上は、前年比で減少、3か月前比では同水準であった。忘年会シーズンでありながら、人出は週末のみで盛り上がりには欠け、売上にも結び付かず期待外れであった。	
	通信会社(営業担当)	販売量の動き	・販売数は前年比で少し増加しているものの、競合他社も同様である。	
	美容室(経営者)	来客数の動き	・来客数は前年比で弱含みである。クリスマスや年末年始に髪を装って外出する風潮は、少なくなりつつある。	
やや悪くなっている	商店街(代表者)	来客数の動き	・クリスマス商戦はまずまずで、前年比と同水準程度であった。しかし、全体的には日中の人出は悪く、冬物商戦が遅れている。しかも12月も20日を過ぎるとバーゲン待ちの雰囲気がある。来街者数は少なく、客単価も落ちている。	
	商店街(代表者)	競争相手の様子	・郊外大型店の新規出店ペースは衰えている。競争激化により買物の場としての役割が衰退しつつある。既設大型店も前年比で伸びず、時代の流れや変化に対応できなくなっている。	
	一般小売店[生花](経営者)	来客数の動き	・お歳暮やクリスマスギフトの売れ行きが鈍い。販売個数、単価も減少し、安い商品ばかりが売れる。連休のせいもあって繁華街は人出が少なかった。	
	一般小売店[乾物](店員)	来客数の動き	・近郊に大型ショッピングセンターがオープンしたため、驚くほど来客数が減少している。	
	スーパー(店長)	単価の動き	・昨年よりも低価格商品が売れ筋であった。特に年末商材において顕著であった。	
	コンビニ(総務)	来客数の動き	・天候や気温にも左右されるが、来客数は微減している。	
	衣料品専門店(経営者)	単価の動き	・12月中旬までは気温が高かったため、単価の高いアウター類が非常に苦戦し、特にレディース商品が顕著であった。単価にもよるが、商品の流れは少なかった。	
	乗用車販売店(従業員)	販売量の動き	・例年、年末は車の売れ行きが悪く、販売量は減少している。	
	乗用車販売店(従業員)	販売量の動き	・タイの洪水対策が一段落しても客の様子は明るくなく、販売量も元に戻っていない。新型車が出て効果は少ない。	
	乗用車販売店(営業担当)	販売量の動き	・エコカー補助金決定後は、買い控えなのか、新車受注量は予想を下回った。しかし、異常に悪かった前年と比べると上回った。	
	旅行代理店(支店長)	販売量の動き	・この年末年始は日並びが良くないせいも、近場の旅行申込が多く、販売高は落ち込んでいる。また、円高の影響で好調であった海外旅行も、ここに来て申込が減りつつある。	
	通信会社(企画)	お客様の様子	・11月以上に、比較的高額なサービスの需要が減少し、低額なものに移行している。	
	ゴルフ場(従業員)	来客数の動き	・12月はシーズン中にもかかわらず、前年と比べ来場者が少なく、客単価も下落している。	
悪くなっている	一般小売店[書籍](営業担当)	販売量の動き	・店舗売上、外商売上共に前年を下回った。	
企業動向関連	良くなっている	—	—	
	やや良くなっている	パルプ・紙・紙加工品製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・新商品の浸透、およびギフト包装関係が好調であったため、大幅に増加した。
		通信業(部長)	取引先の様子	・取引先等との商談において、海外需要を中心に景気は若干ながら上向いている印象を受ける。
変わらない	農林水産業(総務担当)	受注価格や販売価格の動き	・供給減による引き合いの強まりで単価は上昇したが、消費の高まりは感じられない。	
	繊維工業(経営者)	受注量や販売量の動き	・新規ルートなどが順調に進捗しており、売上、利益率は増加している。しかし同業他社や小売店の様子などから厳しさが伺える。	
	電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・12月は受注残の仕上げ時期に入り、非常に繁忙であった。しかし、これからの将来的な受注が確保できていない。	
	電気機械器具製造業(経理担当)	受注量や販売量の動き	・受注回復の期待もむなしく、相変わらず厳しい状況が続いている。	

	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注の少ない状態が続いている。	
	建設業（総務担当）	受注価格や販売価格の動き	・激しい競争で相変わらず受注価格は低位にとどまっております。採算ラインに乗らない。	
	輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・数か月停滞していた荷物取扱量は12月にやや上向いたものの、それでも悪かった前年をさらに下回っている。しかも、歳末商戦需要に向けた一時的な商品供給と推察される。食品や紙製品の発送が多いが、この時期は、特売向けの廉価商品の出荷が多く、周年扱っている主力商品は伸び悩んでいる。	
	金融業（融資担当）	取引先の様子	・例年と比べて、小売業の売上が伸び悩んでいる。	
	広告代理店（経営者）	競争相手の様子	・地方は、景気長期低迷により、広告市場が非常に厳しく、11月末に同業広告会社が1社倒産した。また、別の1社が解散の危機にある。	
	やや悪くなっている	鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	
		公認会計士	取引先の様子	
	悪くなっている	輸送業（支店長）	受注価格や販売価格の動き	
雇用 関連	良くなっている	—	—	
	やや良くなっている	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	
		職業安定所（職員）	求人数の動き	
	変わらない	人材派遣会社（営業）	求人数の動き	
		人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	
		求人情報誌（営業）	求人数の動き	
		職業安定所（職員）	採用者数の動き	
	やや悪くなっている	民間職業紹介機関（所長）	それ以外	
	悪くなっている	—	—	—